

点 $(1, 2, 3)$ を中心とする球が平面 $z = -2$ と接している。以下の設問に答えなさい。

- (1) この球面の方程式を求めなさい。
 (2) 点 $(8, 1, p)$ を通り、ベクトル $\vec{u} = (3, -4, 2)$ に平行な直線が、この球と接している。 p の値を求めなさい。

(16 専修大 ネット情報 2)

【答】

- (1) $(x - 1)^2 + (y - 2)^2 + (z - 3)^2 = 25$
 (2) $p = 5$

【解答】

- (1) 点 $(1, 2, 3)$ を中心とする球が平面 $z = -2$ と接しているから、球の半径は点 $(1, 2, 3)$ と平面 $z = -2$ との距離と等しく 5 である。

よって、球面 S の方程式は

$$(x - 1)^2 + (y - 2)^2 + (z - 3)^2 = 25 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) 点 $(8, 1, p)$ を通り、ベクトル $\vec{u} = (3, -4, 2)$ に平行な直線上の点 (x, y, z) は

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 8 \\ 1 \\ p \end{pmatrix} + t \begin{pmatrix} 3 \\ -4 \\ 2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 8 + 3t \\ 1 - 4t \\ p + 2t \end{pmatrix} \quad (t \text{ は実数})$$

と表される。これが球面と接する条件は

$$\begin{aligned} (7 + 3t)^2 + (-1 - 4t)^2 + (p - 3 + 2t)^2 &= 25 \\ (9t^2 + 42t + 49) + (16t^2 + 8t + 1) + \{4t^2 + 4(p - 3)t + (p - 3)^2\} &= 25 \\ 29t^2 + 2(2p + 19)t + (p - 3)^2 + 25 &= 0 \\ 29t^2 + 2(2p + 19)t + p^2 - 6p + 34 &= 0 \end{aligned}$$

がただ 1 つの実数解をもつことである。判別式を D とすると

$$\begin{aligned} \frac{D}{4} &= (2p + 19)^2 - 29(p^2 - 6p + 34) \\ &= (4p^2 + 76p + 361) + (29p^2 - 174p + 986) \\ &= -25p^2 + 250p - 625 \\ &= -25(p^2 - 10p + 25) \\ &= -25(p - 5)^2 \end{aligned}$$

$D = 0$ より、求める p の値は $p = 5$ である。 $\dots\dots(\text{答})$